

INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel. 03(3349)8088 (広報直通)

2018年7月12日

ミサワホームの新しいCSR・環境活動

千葉県勝浦市で海岸清掃活動を実施

- 社員およびその家族、地元住民など総勢82名が参加
- 「ミサワホームの森 勝浦」を新設し記念式典を開催

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 磯貝匡志）は、CSR・環境活動の新しい取り組みとして、7月10日に千葉県勝浦市において、ステークホルダーとともに、海岸清掃活動を実施しました。

ミサワホームグループでは、森林資源の恩恵を受けている企業として「生物多様性保全」や「社会貢献活動」を活動の主要テーマに掲げ、国内外で森林整備や植林活動を継続的に実施しています。このたび、新しいCSR・環境活動の拠点として千葉県勝浦市に「ミサワホームの森 勝浦」を新設しました。

勝浦市は外房エリアに位置し、都心から車で約2時間という距離でありながら、水産資源や農作物が豊富であるほか、緑豊かな里山が広がります。同市は、この環境を活かして、移住・定住を促進し、交流人口の増加による地域の活性化を目指しています。

株式会社ミサワホーム総合研究所（本社 東京都杉並区／代表取締役社長 内田和明）は、地域コミュニティの有り方についての研究に取り組んでおり、勝浦市や同市で市民農園の企画・運営を行うNPO法人プライムシティ・生きがい村勝浦（千葉県勝浦市／代表 関 博之）と連携を図り、地域内外の交流や活性化を促進しています。そのような中、7月10日に、ミサワホームグループ社員やその家族及び地元住民など総勢82名が参加し、同市内の部原海岸で海岸清掃活動を実施しました。また、生きがい村内に「ミサワホームの森 勝浦」を開設し、記念式典やモニュメント看板の除幕式、農作物収穫体験などを実施、自然環境保全に対する理解や地域交流を深めました。

ミサワホームでは、「『住まいを通じて生涯のおつきあい』という精神のもと、良質の『住まい』を提供し、豊かな社会づくりに貢献します。」というコーポレートスローガンに基づき、今後も地球全体を視野に入れ、環境保全活動を継続し社会に貢献していく考えです。



集合写真



海岸清掃活動の様子

■その他地域での CSR・環境保全活動

○フィンランドでの植樹活動

ミサワホームは、森林の計画的管理を進めている環境先進国フィンランドに製材工場ミサワホームズ オブ フィンランド株式会社を1995年に設立しました。同社は2009年から環境保全活動の一環として植樹活動を開始しており、今回で10回目となります。6月8日には、社員や株主の総勢29名が参加し、南サヴォ県ユヴァ町レイユンニエメンティエにおいて約10,000本のスプルース（ホワイトウッド）の苗木の植樹を行い、これまでの累計で植樹は約55,000本となりました。今後も植樹活動を継続して環境保全活動を推進していきます。

○「MISAWA オーナーの森 宮城」(宮城県宮城郡利府町)の活動

東北ミサワホームは、地域に愛される企業を目指すことを目的に、宮城県から県有林約5ヘクタールを無償で借り受け、「MISAWA オーナーの森 宮城」を2007年に開設しました。6月18日には、宮城県森林インストラクター協会の協力のもと、社員総勢18名による遊歩道付近の下草刈りや伐採作業、遊歩道や階段補修などの活動を行いました。今回で、森林整備活動は12年目となり、整備された森林は地域の方々が自然観察や散策に訪れる憩いの場として定着してきています。



フィンランドでの植樹活動の様子



宮城県での階段補修活動の様子

以上

この件に関する問い合わせ先

ミサワホーム(株) 経営企画部 コーポレートコミュニケーション課
奥本博之 平賀理絵子

TEL 03-3349-8088/FAX 03-5381-7838 E-mail : rieko_hiraga@home.misawa.co.jp